

1

特集

# 埼玉大学 新執行部 (学長・理事・副学長)の ご紹介

Vol. 24  
August  
2020



2020年4月に坂井貴文学長が就任し、  
新しい理事・副学長を迎えた新執行部が始動しました。  
これからも、執行部・教員・職員一丸となって  
埼玉大学のより一層の発展に尽力して参りますので、  
皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



学長  
坂井 貴文

理学部長、理工学研究科長を経て、2020年4月に学長に就任。専門は内分泌学。埼玉大学の学生を愛し、「教員として30年近く、教育や研究を通して学生に関わってこられたことが本当に幸せ」と語る。学生、教職員が安心して楽しく学び、研究し、働くことができる大学にすること、そして、埼玉が埼玉の地から広く輝く存在になることを目標に掲げる。趣味はバイクで、いつの日か日本一周を願う。愛車はスーパーカブ125。

理学部長、理工学研究科長を経て、2020年4月に学長に就任。専門は内分泌学。埼玉大学の学生を愛し、「教員として30年近く、教育や研究を通して学生に関わってこられたことが本当に幸せ」と語る。学生、教職員が安心して楽しく学び、研究し、働くことができる大学にすること、そして、埼玉が埼玉の地から広く輝く存在になることを目標に掲げる。趣味はバイクで、いつの日か日本一周を願う。愛車はスーパーカブ125。



理事(研究・産学官連携担当)・  
副学長  
重原 孝臣

工学部長、理事(教学・学生担当)・副学長を経て、2020年4月に理事(研究・産学官連携担当)・副学長に就任。教員

の研究力アップにつながる環境作り、及び他組織と協力し大学全体として社会課題に取り組む体制作りを重視。その実現のため、異分野協働、産学官連携、国際共同をより効率的に展開すべく奮闘する。趣味のピアノは、オーケストラと共演するほどの腕前。埼玉大学から見える自然豊かな景色に癒やされている。



理事(教学・学生担当)・  
副学長  
柳澤 哲哉

経済学部長を経て2020年4月に理事・副学長に就任。専門は経済思想で、主としてT. R.マルサスの「人口論」を

研究してきた。学生が学びたくなる大学、教員が学ばせたい大学を目指し、教育が楽しみの場になることを理想に掲げる。趣味は書籍鑑賞。「一八世紀の書籍に見られる印圧ムラや活字の微妙な不揃いは、写本へと連なる書物の長い歴史を思い出させてくれる」と語る。



理事(総務・財務担当)・  
事務局長  
西井 知紀

文部科学省研究振興局学術機関課長から2020年4月に理事・事務局長に就任。「コンパクトなキャンパスで、驚く

ほど多様な研究が行われていることに驚いた」と、埼玉大学着任時の感想を語る。「どんな仕事も好奇心を持って取り組む」を信条に、財務面や総務面を中心に学長を支えていく。趣味は市内散歩。土地の起伏や歴史的な痕跡から、見慣れた街中の意外な景観を発見したり、その土地に住んだ人々を感じるのが楽しみ。



理事(特命事項担当)  
(非常勤)  
岡村 稔

判事、家庭裁判所長などを経て、2020年4月に理事に就任。法曹として培ってきた経験を活かし、学長を支えるべく

尽力する。埼玉大学について、全体的に真摯で落ち着いた姿勢が印象的だと語る。座右の銘は「分を識らば足るを知る」。趣味は、還暦を過ぎてからようやく行けるようになった海外旅行。そして、66歳から再開したゴルフ。



理事(特命事項担当)  
(非常勤)  
中村 雅範

2015年よりオープンイノベーションセンター客員教授を務め、2020年4月に理事に就任。行政機関や企業と連携し、

地域のより一層の活性化と発展に貢献することで、地域における埼玉大学の存在感を高めていきたいと意気込む。大学紹介にも最適な、埼玉大学ブランドの日本酒「鳳翔閣」がお気に入り。本を読む、音楽を聴く、絵を観る、思いを綴る時間を大切にしている。



副学長(国際・  
グローバル教育担当)  
**市橋 秀夫**

人文社会科学部 教授。専門は近現代史。2020年4月に副学長に就任。新しい国際共修プログラムの具体化

や、埼玉大学らしいグローバル教育の基盤づくりを目標に掲げる。コロナ禍で従来方式の国際交流ができない今、大学レベルにふさわしい異文化学修の機会を学生に提供すべく、全力を尽くす。座右の銘は自分も生き、他人も生かすの意を持つ‘Live and Let Live’。にわかには始めた早朝ジョギングが今は日課。



副学長(ダイバーシティ推進・  
キャンパス環境改善担当)  
**田代 美江子**

教育学部 教授。専門はジェンダー教育学。2020年4月に副学長に就任し、ジェンダー平等やダイバーシティ推進が「特

殊」なことではなく、全ての方針や施策に関係するのだということに大学全体の共通認識とすべく邁進する。趣味はスキューバダイビングで、経験本数500本近いベテランダイバー。ウミウシなどの小さな生物の水中撮影も楽しむ。埼玉大学の自由な雰囲気を楽しむ、埼玉大卒業生。



副学長(産学官連携・  
社会連携・広報担当)  
**川合 真紀**

理工学研究科 教授。専門は植物科学。基礎研究から応用的な分野まで、幅広い視点で研究を行っている。色々な

植物を育てている植物好きで、頭に葉っぱが生えているメルリンちゃんの大ファン。2020年4月に副学長に就任。地元の国立大学として、子どもの頃から親しみを感じていた埼玉大学の「研究力」や「魅力」の発信に力を注ぐ。「継続は力なり」が信条。



副学長(目標計画・  
評価担当)  
**川又 伸彦**

人文社会科学部 教授。専門は憲法と裁判。2014年4月より目標計画・評価担当の副学長を務め、各部署の

協力のもと、より効果的な自己点検・評価の確立と稼働に尽力してきた。今後もより一層全学的な協力を得られるよう力を尽くしていく。絵画鑑賞を趣味とし、テレビ会議システムのバーチャル背景もフェルメールの「デルフトの眺望」に設定している。地元サッカーチーム「大宮アルディージャ」のファン。



副学長(大学改革、防災・  
危機管理担当)  
**木崎 一美**

総務部長、参事役を経て2020年4月、事務職員から初の副学長に就任。これまで埼玉大学に育てて貰った恩返し

として、本学のために（法に触れない限り）どんなことでも尽力したいとのこと。座右の銘は「為せば成る。」とは言え、そう簡単に事がうまくいく筈もないが、為すためにまず行動を起こす事を大切にしている。就任直後より新型コロナウイルスから、学生・教職員の安全・安心を確保するために奔走してきた。今後は、大学改革に尽力したいと語る。趣味はキャンプ。



埼玉大学  
マスコットキャラクター  
**メルリンちゃん**

埼玉大学創立60周年を記念して生まれた、埼玉大学マスコットキャラクター。2019年11月に誕生10周年を迎えた。

埼玉大生の才能が芽吹き、成長していくことをイメージした、新芽のような姿が特徴。胸とおしりの星は、5つの学部と輝きを象徴している。住まいは埼玉大学の森の中。

## 2 基金 「埼玉大学緊急支援奨学金」を学生に給付しました

— 皆さまからの多大なるご支援に心より感謝申し上げます —

埼玉大学では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、家計が急変し、学生生活に支障をきたす学生に対して、埼玉大学基金「埼玉大学修学サポート基金」を活用した、本学独自の奨学金「埼玉大学緊急支援奨学金」を設立いたしました。

多くの学生を支援するため、5月1日より学内外に幅広く寄附を募りましたところ、5月末日時点で409件のお申し込みがあり、総額2,658万8千円もの温かいご支援を賜りました。

ご支援と今までの基金により、6月3日(水)に当初の予定を上回る、1,604人(在学生全体の約19%)の学生に奨学金(自宅学生3万円、自宅外学生5万円)を埼玉大学基金から給付することができました。皆さまからの多大なるご支援に改めて御礼申し上げます。

なお、本学では、新型コロナウイルスの影響により、学生生活に支障をきたすことがないよう、「埼玉大学修学サポート基金」の募集を継続して行っております。引き続き、本学へのご支援のほど

よろしく申し上げます。

最後に、学生からの感謝のメッセージを一部ではございますがご紹介させていただきます。



○寄附者の方々からのメッセージを読ませていただきました。とても温かいお言葉ばかりで頑張っ乗り越えていこうという気持ちになることができました。学びに対する目的を忘れず、勉学により一層打ち込んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

○このような支援金をもらうことができ、心身ともに安心をもって勉学に励むことができます。メッセージを読み、埼玉大学生が社会から愛されて期待を受けていることがわかりました。大変励みになります。本当にありがとうございます。

○コロナでいろいろ不安でしたが皆様のように支えてくれる人がいるので勉学に励むことができます。将来、私も困っている人々を助けられるよう、頑張っていきたいと思えます。

### 埼玉大学基金室より 埼玉大学基金のご案内

埼玉大学基金は平成25年11月の設立以来、皆さまからのご理解とあたたかいご支援をいただいております。令和元年には、埼玉大学基金の目的を右図のとおり新たに設定いたしました。

ご寄附の方法として、金融機関からの振込・払込のほか、指定の月に決済が行われる継続寄附も可能なクレジットカード決済をご用意しております。

また、不要となった本やDVDをお送りいただくことで、その査定額をご寄附いただける古本募金「きしゃぼん」を導入しております。

詳細は下記ホームページをご覧ください。今後とも埼玉大学基金へのご理解とご支援をいただけますよう、心より申し上げます。

<p><b>埼玉大みらい基金</b> 【募集期間】2019年11月～2024年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■埼玉大学の機能強化を支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>教育・研究への支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育プログラムの整備充実等</li> <li>・国際的研究力の向上等</li> </ul> </li> <li>キャンパス環境整備への支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心・快適なキャンパス整備等</li> </ul> </li> <li>国際交流事業への支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外留学の促進等</li> <li>・外国人留学生受入促進等</li> </ul> </li> <li>社会連携事業への支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・社会との連携充実等</li> <li>・企業との連携強化等</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■学生への奨励事業の実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>特に優秀な学生への給付型奨励金制度の創設</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>冠奨学金基金</b></p> <p>寄附者の方の想いに沿った奨学金制度を創設</p> <p>一定額以上(30万円以上)を寄附した寄附者(法人・個人)が、奨学金名称、奨学金の額及び対象学部等を設定いただけます。</p>	<p><b>特定基金</b> 埼玉大学修学サポート基金</p> <p>経済的理由により修学に困難がある学生等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業料・入学金減免事業</li> <li>・奨学金事業</li> <li>・海外留学支援事業</li> <li>・TA・RA事業</li> </ul>
<p>◆埼玉大学基金のご報告</p>		
<p>令和2年6月末の状況</p>		<p>523,458,067円</p>
<p>うち古本募金「きしゃぼん」によるご寄附</p>		<p>866,415円</p>

埼玉大学基金室(広報渉外室内) ☎048(858)9330 ✉s-kikin@gr.saitama-u.ac.jp 🌐http://www.saitama-u.ac.jp/funds/  
古本募金「きしゃぼん」についてはホームページの「お申し込み方法」(http://www.saitama-u.ac.jp/funds/pay/)の「3.古本募金」からもご覧いただけます。

